

授業科目名	レポートゼミ（基本）	単位数	2単位
担当教員名	基幹教員	担当形態	複数
実務内容 （実務家教員の場合）			
<p>「学位授与の方針」との関係</p> <p>DP1.多様な人々や生命に対して、他者を認め、他者を排除せず、仲間を作るといふ星槎の三つの約束の精神に則って、共生社会の創造に貢献する姿勢を身につけることができる（貢献力）</p> <p>DP3.自分の専門以外の領域からも得られた知見を統合することができる（統合知）</p> <p>DP5.共生社会創造の目的のために、様々な分野について絶えず学び続ける態度を持つことができる（継続力）</p>			
<p>授業のテーマ及び到達目標</p> <p>（1）レポートとは何かを理解できる。</p> <p>（2）レポートで問われていることを理解できる。</p> <p>（3）問いに対する適切な解答を言語化することができるようになる。</p> <p>（4）読み手にわかりやすい文章を書くことができる。</p> <p>（5）資料・文献を適切に要約・引用することができる。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>この科目は、大学で学修する初学者や学びなおしのために入学した学生に向けて、文章およびレポートの書き方を修得することを目的とする。具体的には、レポートで問われている内容を的確に理解することに加え、自身が学んだことや調査したこと、自身の主張や意見を適切に言語化する技術を修得する。そのために資料・文献の引用方法や文章の要約、レポートを構成する一文に焦点を絞り、文章の書き方・表現方法を修得する。</p>			
<p>授業計画</p> <p>第1回：レポートとは何か</p> <p>第2回：具体的に伝える(1)ーテキスト基礎編第1課</p> <p>第3回：事実と意見という考え方を理解する(1)ーテキスト基礎編第2課</p> <p>第4回：段落に分けて書くーテキスト基礎編第3課</p> <p>第5回：トピックセンテンスを使って書く(1)ーテキスト基礎編第4課</p> <p>第6回：引用して書くーテキスト基礎編第5課</p> <p>第7回：構成を考えて書く(1)ーテキスト基礎編第6課</p> <p>第8回：文章を要約するーテキスト基礎編第7課</p> <p>第9回：メールを書くーテキスト応用編第1課</p> <p>第10回：具体的に伝える(2)ーテキスト応用編第2課</p> <p>第11回：段落に分けてトピックセンテンスを使って書くーテキスト応用編第3課</p> <p>第12回：事実と意見という考え方を理解する(2)ーテキスト応用編第4課</p> <p>第13回：読心人を意識して書くーテキスト応用編第5課</p> <p>第14回：自己アピール文を書くーテキスト応用編第6課</p> <p>第15回：構成を考えて書く(2)ーテキスト応用編第7課</p>			
<p>スクーリングでの学修</p> <p>オンデマンド動画では、第1回～第15回まで広く取り扱う講義を行う。</p> <p>Webライブスクーリングでは第3回～第5回を取り上げ、事前課題として提出された文章について、教員を含めて意見交換を行う。</p>			
<p>テキスト</p> <p>新稲法子（2021）『伝える伝わる文章表現』ケイエスティープロダクション、9784908717086</p>			
<p>参考書・参考資料等</p> <p>（1）河野哲也（2018）『レポート・論文の書き方入門 第4版』慶應義塾大学出版会 978-4-7664-2527-7</p> <p>（2）本多勝一（2015）『〈新版〉日本語の作文技術』朝日新聞社 9784022618450</p> <p>（3）田中共子（2019）『よくわかる学びの技法 第3版』ミネルヴァ書房 9784623084807</p>			
<p>学生に対する評価</p> <p>スクーリング評価（25％）、レポート評価（25％）、科目修得試験（50％）</p>			